

ビデオ カクテル III 展

Video Cocktail III

当館では、今世紀の重要な芸術分野として定着しつつあるビデオアートに関するイベントを毎年開催してまいりましたが、今年は日本の若手作家によるグループ展を下記の通り開催することになりました。

「ビデオ カクテル」は新しいメディア時代を切り開いていこうという目的のもとに、中井恒夫、川口真央といったビデオ作家を中心として2年前に組織された若手アーティストの集合体です。彼らはインスタレーション、パフォーマンスなどを含んだ多彩な活動を通して注目されてきました。本展でも、ビデオテープショーイングと共に当館全館を会場として、演劇、ダンス、音、映像、建築等のジャンルとのクロスオーバーの中でパフォーマンスやインスタレーションを繰り広げます。若い感性を通して、現代のビデオアートの断面を提示し、今後ますます多様化される表現の可能性を探究する展覧会となるでしょう。

記

展覧会名	ビデオ カクテル III 展
会 期	昭和61年8月30日(土)～9月21日(日)
会 場	原 美 術 館 東京都品川区北品川4-7-25 ☎445-0651
主 催	原 美 術 館
企 画	「ビデオ カクテル」グループ
協 力	ソニー(新製品プロフィール "プロ" 約40台提供)
開館時間	11:00 a.m.～4:45 p.m. (ただし水曜日のみ11:00 a.m.～8:00 p.m.)
休館日	毎週月曜日(祝祭日を除く)
入館料	一般500円、学生 400円

出品作家

A. 「ビデオ カクテル」メンバー (50音順)

天利道子、伊奈新祐、稲垣貴士、今井祝雄、大山麻里、岡田和大、加藤孝志
川口真央、串山久美子、斉藤信、桜井宏哉、篠原泰男、島野義孝、津村克史
寺井弘典、土佐尚子、中井恒夫、古館徹夫、山口保幸

B. 特別出品 (50音順またはアルファベット順)

(日本人) 出光真子、久野恒、黒坂圭太、小林はくどう、佐々木成明

塩入篤彦、清恵子、多寡克也、鄭東和、寺本誠、TETSUYA FUKUI

藤井豊、松本俊夫、山口勝弘、渡辺典昭、V/T E C T 他

(外国人) ジョージ・ハイヤー、アルフレッド・バーンバウム、ピーター・カラス、マイケル・ゴルトバーグ

ブルース・オズボーン、マルコム・オンク

尚、本展に伴ない次のようなプログラムを予定しております。

オープニング レセプション 昭和61年8月29日(金) 6:00~7:00 p.m.

講演会 「如月小春と浅井隆による対談」

昭和61年9月20日(土) 3:00~6:00 p.m.

(劇団「NOISE」と土佐尚子、浅井隆とアップリンクシアターによるパフォーマンスも予定されています。)

パフォーマンス

9月 3日(水) 6:00~8:00 p.m. 古館徹夫

9月10日(水) 6:00~8:00 p.m. 古館徹夫

9月14日(土) 3:00~5:00 p.m. 桜井宏哉、佐々木成明

9月17日(水) 6:00~8:00 p.m. 古館徹夫

その他にも幾つかのパフォーマンスが予定されています。

備考 パフォーマンス スケジュールなどさらに詳しい情報を8月上旬に
発表いたします。

入館料 一般500円、学生 400円